

彼らは自分たちの英雄の成功を願っていた。

1. 1.〔訳〕ロベルト・クレメンテの日はいつか？

〔解答〕It is September 18.

9月18日です。

2.〔訳〕パイレーツのファンは、1972年9月30日に何を待っていたか？

〔解答〕They were waiting for Roberto's historic hit.

ロベルトの歴史的安打を待っていた。

【WORDS】

tragic	〔形容詞〕	悲劇的な
humanitarian	〔名詞〕	人道主義者
of all time	〔熟語〕	歴史上全ての時代の中で
honor	〔動詞〕	敬意を払う
greatness	〔名詞〕	偉大さ
Pittsburgh Pirates	〔名詞〕	ピッツバーグ・パイレーツ
Puerto Rico	〔国名〕	プエルトリコ
heroic	〔形容詞〕	歴史的な
Latin	〔形容詞〕	ラテンの
success	〔名詞〕	成功

〔P.81〕

そのパイレーツのスターは、速球を強く叩いた。

それはレフトとセンター間に深く飛んでいった。

2 塁打だった。

ファンは興奮した。

しかし誰も、それがロベルトの最後のヒットになるとは知らなかった。

2

レギュラーシーズンが終わった後、ロベルトはラテンアメリカ中で最も偉大なスポーツの英雄として、プエルトリコに帰った。

彼は球場で偉大な選手であるばかりでなく、球場外ではさらに優れた人だった。

彼は野球を通して名声と金を獲得したが、ラテンアメリカのほとんどの人は貧しいということを決して忘れたことはなかった。

彼はいつも家族に、自分のように幸運に恵まれなかった人々を助ける義務が自分にはあると話した。

【文章構造:関係代名詞のまとめ】

He had a duty to help those who had not been as lucky as he had been.

関係代名詞を用いて、飯を後ろから修飾することができる。修飾される(代)名詞[先行詞]が「人」の場合は、who か that、「物」の場合は、which か what を用いる。

その年のシーズンオフ中に、ロベルトはボランティアで若いプエルトリコ人の野球チームを監督した。

2. 1. [訳]ラテンアメリカの人々は、ロベルト・クレメンテのことをどのように思っていたか？

【解答】They thought of him as the greatest sports hero in all of Latin America.
ラテンアメリカ中で最も偉大なスポーツの英雄であると思っていた。

【WORDS】

regular	〔形容詞〕	規則的な
the regular season	〔熟語〕	レギュラーシーズン
fame	〔名詞〕	名声
duty	〔名詞〕	義務
manage ~	〔動詞〕	～の監督を務める
Puerto Rican	〔名詞〕	プエルトリコ人

P.82

彼と彼のチームがニカラグアのマナグアに滞在していた時、ロベルトはフリオという名前の14歳の少年について聞いた。

彼は事故で両足を失ってしまったが、義足のためのお金はなかった。

ロベルトはフリオのために、それらを手に入れるよう取り計らった。

ロベルトは彼に会いに行き、彼は再び歩けるようになると話した。

フリオのような人々を助けるのは、ロベルトにとってはいつものことだった。

【POINT】

It was usual for Roberto to give a helping hand to people like Jilio.

主語が長くなる場合、仮主語 it をおいて真主語を後置することができる。

真主語になるのは、to 不定詞節、動名詞節、that 節である。

本文では、to 不定詞が真主語になっており、for Roberto は不定詞の意味上の主語である。

ロベルトが家族と一緒にいるために母国に帰ったすぐ後、12月23日の朝、大きな地震がニカラグアを襲った。

6千人以上の人々が亡くなり、ほかに2万人が負傷した。

2. 2. [訳]なぜロベルト・クレメンテはフリオに義足をあげたのか？

【解答】Because Julio had no money for them.

フリオは、義足のためのお金がなかったから。

3. 1. [訳]いつ大きな地震がニカラグアを襲ったか？

【解答】It hit Nicaragua on the morning of December 23, 1972.

1972年12月23日の朝である。

【WORDS】

Managua	〔地名〕	マナグア
Nicaragua	〔国名〕	ニカラグア
Julio	〔固有名詞〕	フリオ
artificial	〔形容詞〕	人工的な
artificial leg	〔熟語〕	義足
arrange	〔動詞〕	取り計らう
give a helping hand to ~	〔熟語〕	~を手助けする
earthquake	〔名詞〕	地震

P.83

それはクリスマスの時期だったが、その恐ろしいニュースを聞くと、ロベルトはすぐさま、プエルトリコ人によるニカラグア救助基金を組織した。

【文章構造:分詞構文】

Hearing the terrible news, Roberto quickly **organized** the Puerto Rican Relief for Nicaragua.

接続詞・主語を省略し、分詞で始めることで、時・理由などを表す副詞節を作ることができる。
基本的に主文の動詞を修飾する。

テレビやラジオで、彼は地震の被害者たちを救うために、人々に援助を呼びかけた。

彼は救助物資を集めるために非常に一生懸命働いたので、食べることや寝ることについてはほとんど忘れた。

ロベルトは、マナグア行きの3便の特別空輸便を準備するために、自分自身のお金をはたいた。
その空港便で緊急に必要とされる、最も重要な物資を運んだ。

多くの人々は、ロベルトは彼が出来る全てのことをしたと思った。

しかし12月31日の朝、マナグアで救援活動をしている人たちから緊急のメッセージが届いた。

彼らはもっと多くの医療物資、レントゲン機器、それに赤ちゃん用のミルクがもっと必要だった。

状況がさらに悪化していると知って、ロベルトはそれらのものを彼自身がマナグアに届けることを決心した。

【POINT】

Realizing the situation was getting worse, Roberto made up his **mind** to carry those things~

〔to+動詞の原形〕で「~するような」という意味を表し、名詞を修飾することができる。
不定詞の形容詞的用法と呼ばれる。

彼の友達の多くは、それに反対だった。

3. 2.〔訳〕ロベルト・クレメンテは、地震のすぐ後何をしたか？

【解答】He quickly organized the Puerto Rican Relief Fund for Nicaragua.
すぐさまプエルトリコ人によるニカラグア救援基金を組織した。

4. 1.〔訳〕なぜロベルト・クレメンテは、彼自身がマナグアへ行くことを決心したか？

【解答】Because he realized the situation was getting worse.
状況がさらに悪くなっていると知ったから。

【WORDS】

terrible	〔形容詞〕	ひどい
organize	〔動詞〕	組織する
relief	〔名詞〕	救援
flight	〔名詞〕	航空
supply	〔名詞〕	供給
relief supply	〔熟語〕	救援物資
as ... as possible	〔熟語〕	できるだけ…
urgent	〔形容詞〕	緊急の
medical supply	〔熟語〕	医薬品
X-ray	〔名詞〕	レントゲン
situation	〔名詞〕	状況
make up one's mind	〔熟語〕	決心する

P.84

それは大晦日で、彼らはロベルトに少し休養するべきだと言った。

彼らはまた今マナグアに行くのは危険だと彼に言った。

利用できるたった一つの飛行機は、とても古いものだった。

しかしロベルトは、危険を冒すのを躊躇しなかった。

彼には、行く必要があった。

「あの人たちは私の友達だ。

私ができることは、今夜彼らと一緒にいることだ」とロベルトは言った。

【文章構造:関係代名詞 what】

What I can do is to be with them tonight.

what は先行詞を含む関係代名詞で、「…すること[もの]」という意味を表し、名詞節を作る。

「そしてフリオも私が来るのを待っている。

私は彼が大丈夫か、知る必要がある。